

第5章 管理設定

この章では、各種管理項目の設定方法について説明します。

5.1 管理設定の構成

管理設定では、装置の設定や、運転(制御)の設定を行います。
管理設定の構成は表 5.1 のとおりです。

表 5.1 管理設定の構成

予約設定	タイマー設定	開始タイマー
	スケジュールメモ	
サンプリング設定 (データ収録のための設定)	収録状態	
	収録設定	
	データクリア	
プロテクト設定 (誤操作を防ぐ、および機能を制限するための設定)	設定変更プロテクト	
	運転操作プロテクト	
	リモート操作プロテクト (汎用通信および LAN)	
	LAN/外部メモリープロテクト設定	
リセット付き時間計	No.1、No.2、No.3	
アドオン/システム更新履歴		
お知らせ履歴/警報履歴表示		
バージョン情報	装置の製造番号、システム(ソフトウェア、ハードウェア)のバージョン情報	
定期点検保守一覧		
お知らせ機能	No.1~No.9	
バックトレース設定	収録設定	有効・無効、収録状態、手動トリガー
		トリガー条件、ファイル出力設定
アクセサリー	アクセサリー	積算時間計、スクリーン消灯

つづく

つづき

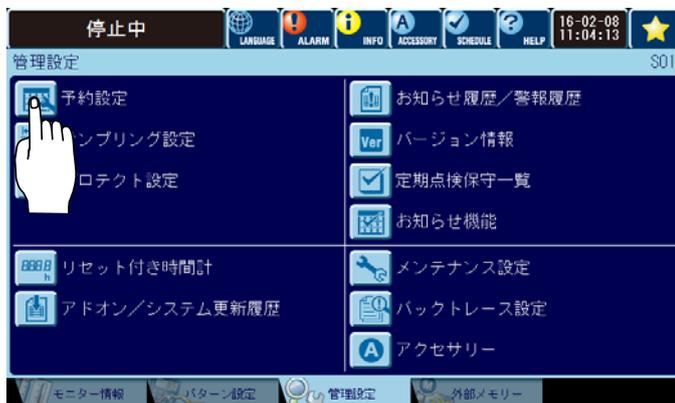
メンテナンス設定	通信設定	オプション:RS-485 通信、RS-232C 通信、GPIB 通信 LAN 設定	
	設定到達判定条件 (設定している温度に到達したと判定するための温度と時間を設定)	到達判定幅 到達判定時間	
	センサー校正	補正值、測定値	
	装置運転動作設定	停電復帰動作	
	画面設定	タブ設定(画面保持機能)	
	言語設定		
	音設定	異常発生ブザー音	
		警告発生ブザー音	
		通知ブザー音	
		画面操作音	
		音量	
		試験終了時のブザー音設定	
	日付・スクリーン設定	日付設定	
		タイムゾーン、夏時間	
		スクリーン消灯タイマー、タイマー時間	
		輝度ダウンタイマー、タイマー時間	
	ユーザーパスワード登録	パスワード設定	
	装置詳細設定	電源周波数	
		装置電源遮断設定	
		予熱・予冷設定	
準備運転時の高温槽制御			
クイックアクセス設定			
メーカーメンテナンス設定	使用できません(機器調整・サービス用)		

5.2 タイマーの予約と解除

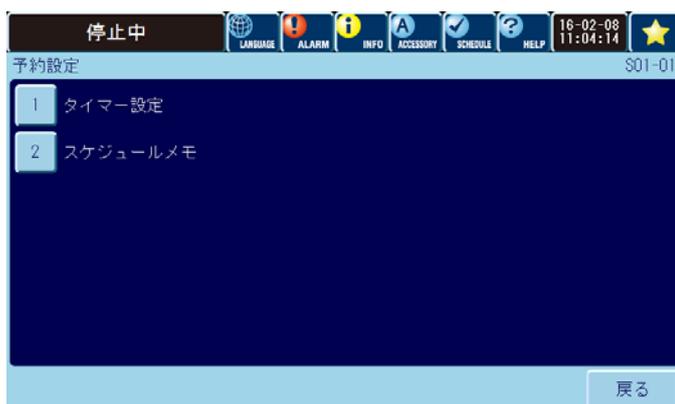
5.2.1 タイマーを予約・解除する

<手順>

- 1) 「SCHEDULE」アイコンを押すか、または **管理設定** タブを押して、管理設定画面の**予約設定**を押します。



- 2) 予約設定の**タイマー設定**を押します。



通知

開始タイマーで編集後、予約の必要が無い場合は、かならずタイマー設定で[解除]してください。
タイマー予約を行っている時、運転の開始については、タイマー設定が優先されます。

5.14 メンテナンス設定

装置運転中の動作設定、画面設定、言語設定、音設定、装置詳細設定などを行うための画面です。
管理設定画面の「メンテナンス設定」を押します。
メンテナンス設定画面が表示されます。
それぞれの設定については、5.14.1 以降を参照してください。

◆ 参考 ◆

メンテナンス設定へ入る際のユーザーパスワードを登録できます。
ユーザーパスワードの登録については「5.14.9 ユーザーパスワード登録」を参照してください。
登録している場合は、パスワードを入力します。



【メンテナンス設定項目】

通信設定

設定到達判定条件

センサー校正・設定

装置運轉動作設定

画面設定

言語設定

音設定

日付・スクリーン設定

ユーザーパスワード登録

装置詳細設定

クイックアクセス設定

メーカーメンテナンス設定

5.14.4 装置運転動作設定

装置運転中に停電した後の復帰処理方法の設定を行います。
メンテナンス設定画面の「装置運転動作設定」を押します。



表 5.12 装置運転動作設定項目

①	停電復帰動作	<p>停電発生後の装置の復帰動作を設定します。</p> <p>[初期状態]: 停電復帰後は、停電発生前の運転状態に関係なく、初期状態(ブレーカーを入れた状態)になります。</p> <p>[運転継続]: 停電復帰後は、停電発生前の運転状態(さらし運転の場合は最初から)になります。</p>
---	--------	---

◆ 参考 ◆

停電復帰動作について
コントローラーが起動するまでに時間がかかることがありますが、[運転継続]の場合、装置の保安回路は動作しています。また、運転再開の場合は装置通電時に時間のカウントを開始します。運転状態は操作パネル上部の運転表示灯で確認できます。